

第21回3鉄まつり

鉄道の魅力を地域に発信

9月1日、盛駅を主会場に三陸鉄道・JR（盛駅）・岩手開発鉄道3社合同の3鉄まつりが開催されました。盛駅前では、大船渡東高校太鼓部の演奏や地元園児によるさんてつものうたダンス大会、ミニSL運行など多彩なイベントを開催。

盛駅構内車両基地では、三鉄車両や作業車両の乗車体験などが行われ、家族連れから鉄道ファンまで楽しく過ごしていました。



救急の日・消防・警察フェア

楽しみながら訓練を体験

9月9日、防災センターで、救急の日・消防・警察フェアが開催されました。同フェアでは、広く救急医療や消防、警察業務に理解を深めてもらえるよう防災センター内の見学、消防車両・警察車両の展示、ロープブリッジ体験、地震体験、心肺蘇生法・AED体験などが行われました。ロープブリッジ体験では、子どもたちが消防署員に付き添われ、楽しみながら訓練を体験していました。



(7) 広報大船渡 30.10.5(No.1136)

第29回大船渡ポートサイドマラソン大会

ベストを尽くし選手力走



9月2日、市民体育館を発着点としたコースで、「佐々木七恵氏」顕彰第29回大船渡ポートサイドマラソン大会が開催されました。大会は、5年ぶりに秋に開催され、10km、5km、3kmのコース全22種目に、一般、高校生、中学生、ファミリー計554人が参加。自己ベスト更新などを目標に、ゴールを目指しました。沿道の市民からは、ランナーに向けて温かい声援が送られました。

客船「にっぽん丸」出港セレモニー

クルーズの旅をお見送り



9月16日、野々田ふ頭で、大船渡港発着「J A おおふなと創立50周年記念 豪華客船にっぽん丸で航く 錦秋の北海道・釧路クルーズ3日間の旅」の出港お見送りセレモニーを行いました。

おふなと音楽団と大船渡東高校吹奏楽部の合同演奏、大船渡商工会議所女性会太鼓の演奏、綾里大権現の舞を披露し、市内外から乗船した約320人を盛大にお見送りしました。

トピックス 1 中国メディア招聘事業視察対応

9月10日、市役所などで中国メディア招聘事業による視察対応を行いました。この招聘は、外務省が実施する日中友好事業の一環で、日中友好平和条約40周年や日中政治・経済関係、高齢化社会における介護を主要テーマに行われています。

防災センターで、東日本大震災当時の中国緊急援助隊の活動について説明後、活動した大船渡町の加茂神社周辺などを視察しました。また、市役所では、震災以降の復興状況の説明や(一社)未来かなえ機構による気仙広域環境未来都市での高齢化社会などへの取り組みについて説明を行いました。



①震災当時の活動などについて説明を受ける中国メディア
②本市の取り組みに対し、関心の高さをうかがわせていました



トピックス 2 夜間薄暮時特別街頭指導

9月21日、市内各所で、夜間薄暮時特別街頭指導を行いました。この取り組みは、9月21日から30日までの秋の全国交通安全運動に合わせ実施。交通安全思想の普及・浸透、交通ルールの順守、正しい交通マナーを推進し、交通事故防止の徹底を図るために行っています。市内各所では、大船渡警察署員や交通指導員をはじめ、町内会、母の会、老人クラブなどが連携し活動。歩行者や自転車利用者には、夕暮れ時や夜間外出時の反射材用品の使用、運転者には、シートベルトとチャイルドシートの正しい着用や飲酒運転の防止などを重点的に呼び掛けました。



①交通死亡事故ゼロを目指し活動を展開
②関係者間で交通指導の重点事項を確認し合いました

トピックス 3 平成30年7月豪雨の被災地復興応援活動

平成30年9月24日、「平成30年7月豪雨」で大きな被害を受けた岡山県倉敷市真備町で、焼きさんまを振る舞う復興応援活動を行いました。

この応援活動は、本市とさかなグルメのまち大船渡実行委員会が、秋の味覚と元気を届けようと企画。会場となった真備町公民館岡田分館では、大船渡市さんま焼き師たちが復興応援への想いを込めて焼いたさんまを被災地域の皆さんへ届けてきました。

本市と真備町は、平成17年岡山国体で本市軟式野球チームの民泊受け入れで交流があり、東日本大震災では、倉敷市から職員派遣などの支援をいただいています。



①お見舞いの声を掛けながら応援活動に臨みました
②応援活動にたくさんの方から感謝の言葉をいただきました

